

S.P.S 製本 原稿レイアウト

①「表紙全面配置」の注意点

全面配置のページレイアウトの際には、表紙、裏表紙、背表紙の画像や背景色の周囲に印刷されない箇所が残らないよう、下図の青破線枠「レイアウト範囲」まで拡げて配置してください。

黒線枠：データ（入稿）サイズ（縦204×横442mm）

赤線枠：印刷（仕上り）サイズ（縦194×横432mm）

青破線枠：レイアウト範囲

原稿レイアウト例



S.P.S 製本 原稿レイアウト

②「表紙余白あり配置」の注意点

余白のあるページレイアウトの際は、画像や文字の周囲が切れないよう、
下図の青破線枠「レイアウト範囲」の内側に全て配置をしてください。

原稿レイアウト例

黒線枠：データ（入稿）サイズ（縦204×横442mm）

赤線枠：印刷（仕上り）サイズ（縦194×横432mm）

青破線枠：レイアウト範囲



S.P.S 製本 原稿レイアウト

③「本文全面配置」の注意点

全面配置のページレイアウトの際には、配置する画像や背景色の周囲に印刷されない箇所が残らないよう、下図の青破線枠「レイアウト範囲」まで拡げて配置してください。

黒線枠：データ（入稿）サイズ（縦194×横416mm）

赤線枠：印刷（仕上り）サイズ（縦188×横410mm）

青破線枠：レイアウト範囲

原稿レイアウト例



S.P.S 製本 原稿レイアウト

④「本文余白あり配置」の注意点

余白のあるページレイアウトの際は、画像や文字の周囲が切れないよう、
下図の青破線枠「レイアウト範囲」の内側に全て配置をしてください。

黒線枠：データ（入稿）サイズ（縦194×横416mm）

赤線枠：印刷（仕上り）サイズ（縦188×横410mm）

青破線枠：レイアウト範囲

原稿レイアウト例



S.P.S 製本 原稿レイアウト

⑤「入稿時のガイド線」の注意点

入稿用のデータには、ガイド線、トンボは不要です。

テンプレートにあらかじめ配置してある案内やガイド線をご入稿前に
全て消去してください。

原稿レイアウト例

黒線枠：データ（入稿）サイズ（縦194×横416mm）



S.P.S 製本 原稿レイアウト

⑥「レイアウトの種類」の注意点

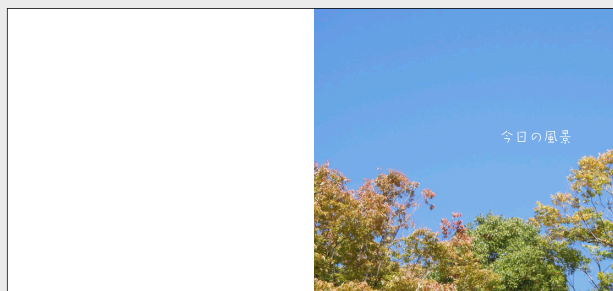
ページレイアウトの際には、指定したレイアウト範囲を超えなければ、画像や文字の大きさ、位置、形などは自由に変えて配置できます。

原稿レイアウト例（12ページ印刷）



ウラ表紙

オモテ表紙



印刷されないページ

P.1



P.2

P.3



P.4

P.5



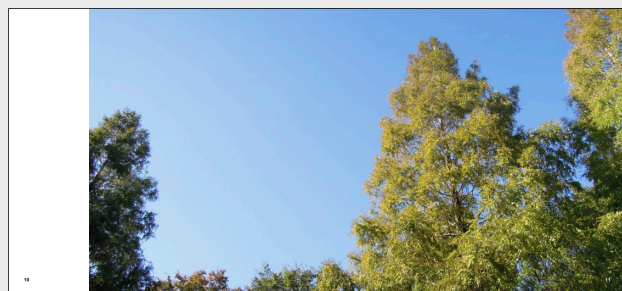
P.6

P.7



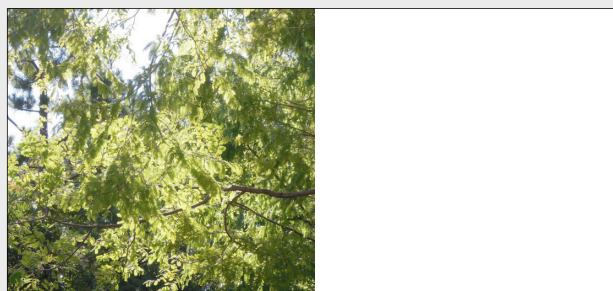
P.8

P.9



P.10

P.11

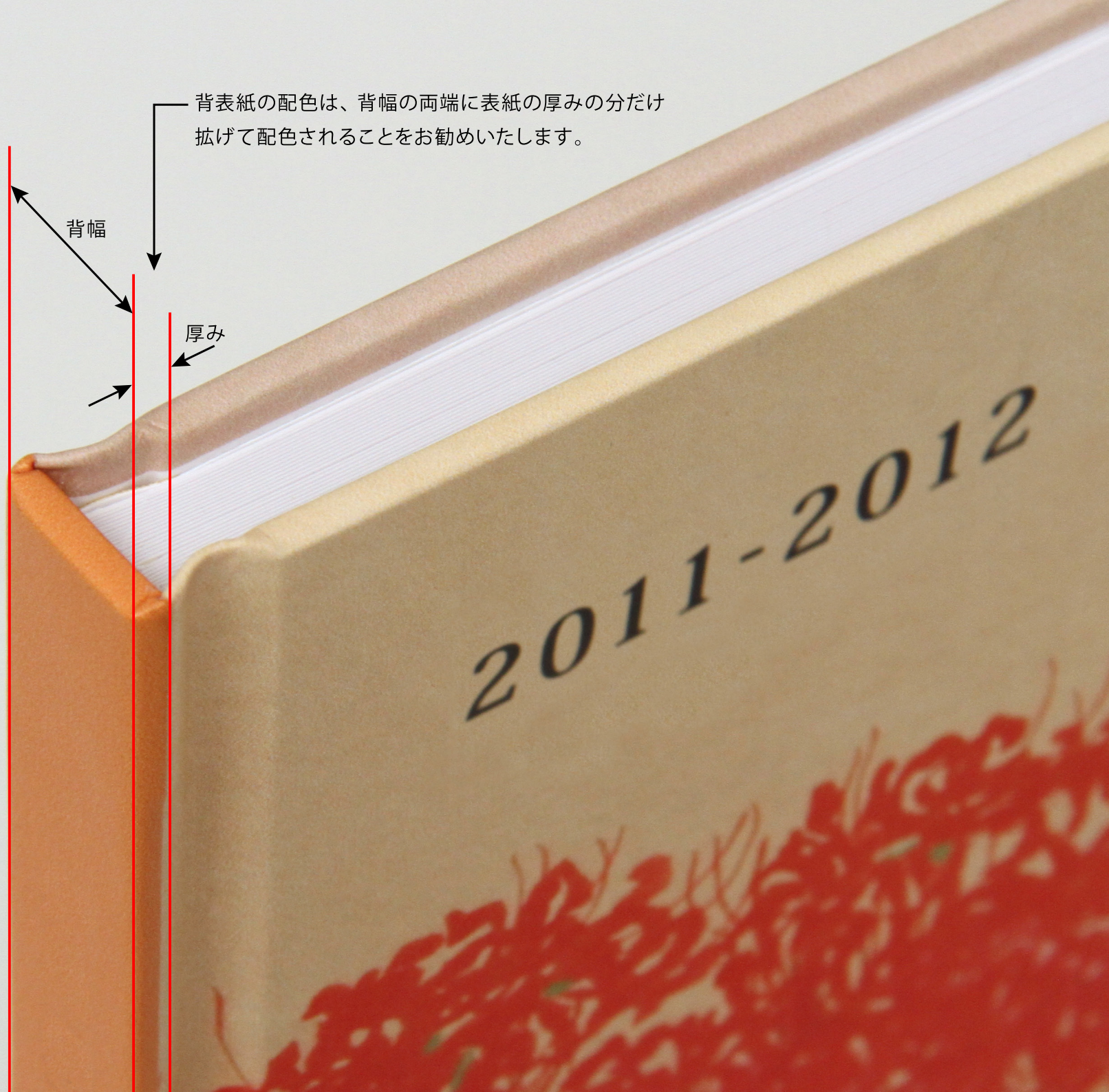


P.12

印刷されないページ

S.P.S 製本 原稿レイアウト

⑦「背表紙の配色」注意点



S.P.S 製本 原稿レイアウト

⑧「本文1ページ目」の注意点

印刷されないページ

本文1ページ目は、本文最初の見開きページの右側になります。
左側は印刷されませんので、白(データなし)の状態でご入稿ください。

本文1ページ目



S.P.S 製本 原稿レイアウト

⑨「見開き中央の配置」の注意点

本文のレイアウトでは、見開きページの中央部分が見え難くなるので中央部分に5mmの余白を追加して配置してください。



55
10 (mm)

S.P.S 製本 原稿レイアウト

⑩「本文最終ページ」の注意点

本文最後のページは、最後の見開きページの左側になります。
右側は印刷されませんので、白(データなし)の状態でご入稿ください。

本文最終ページ

印刷されないページ

